

LoveLive!
Superstar!!
Unofficial
Fanbook

Dear My Stella!

(PRESENTED BY i3 BY SHIRO)



ちいちゃんを
いじめちゃダメ!!



出会った時から
かのんちゃんは

いっだって
まぶしくて

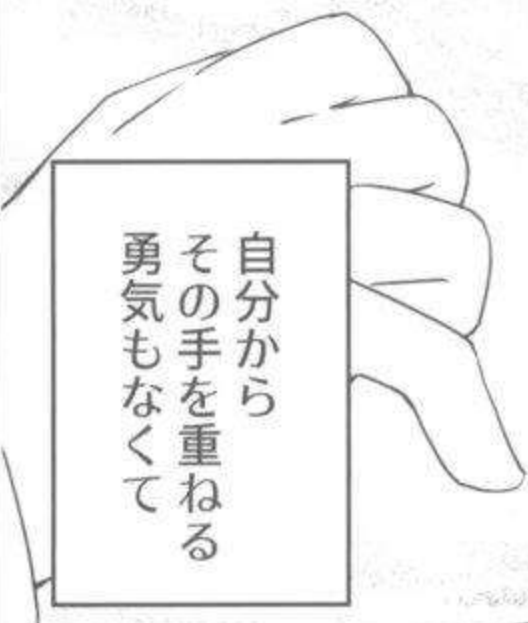


ぴかぴか光る

私の
いちばんぼし
だった



あの頃の私は
かのんちゃんが
手を差し伸べて
くれても



自分から
その手を重ねる
勇気もなくて

でも、そんな
守られるだけの
自分が嫌で

かのんちゃんの
隣に立てる自分に
なりたかった

だから必死に
手を伸ばして

追いかけた



「かのんちゃんの
できないことを
できるようになる」

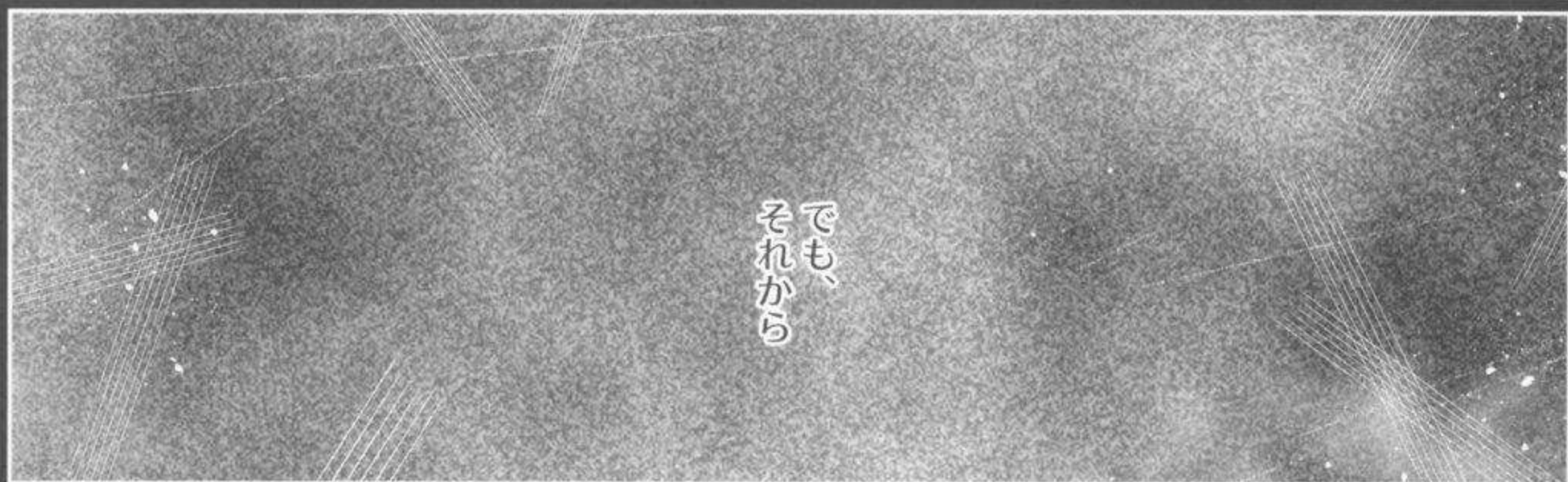
その誓いを
成し遂げた私は

晴れて
「その日」を
迎えた



初めてかのんちゃんと
同じ舞台に立った
あの瞬間は夢のようで

まぎれもなく
私の宝物だった



でも、
それから



心にぽっかりと
穴があいたように

自分の軸が
抜かれて
しまったように

力が入らなく
なってしまった

自分の足で、
立てなくなっ
てしまった



あの日の誓いが
呪いに思えた

パニッ

はいっ

今日はここまで！
みんなお疲れ様

もう無理デス……

パタリ

千砂都さんの
練習はなかなか
ハードですね

そう言いつつも
恋は余裕そうね

うん！
恋ちゃんって
歌もダンスも
とっても上手だし

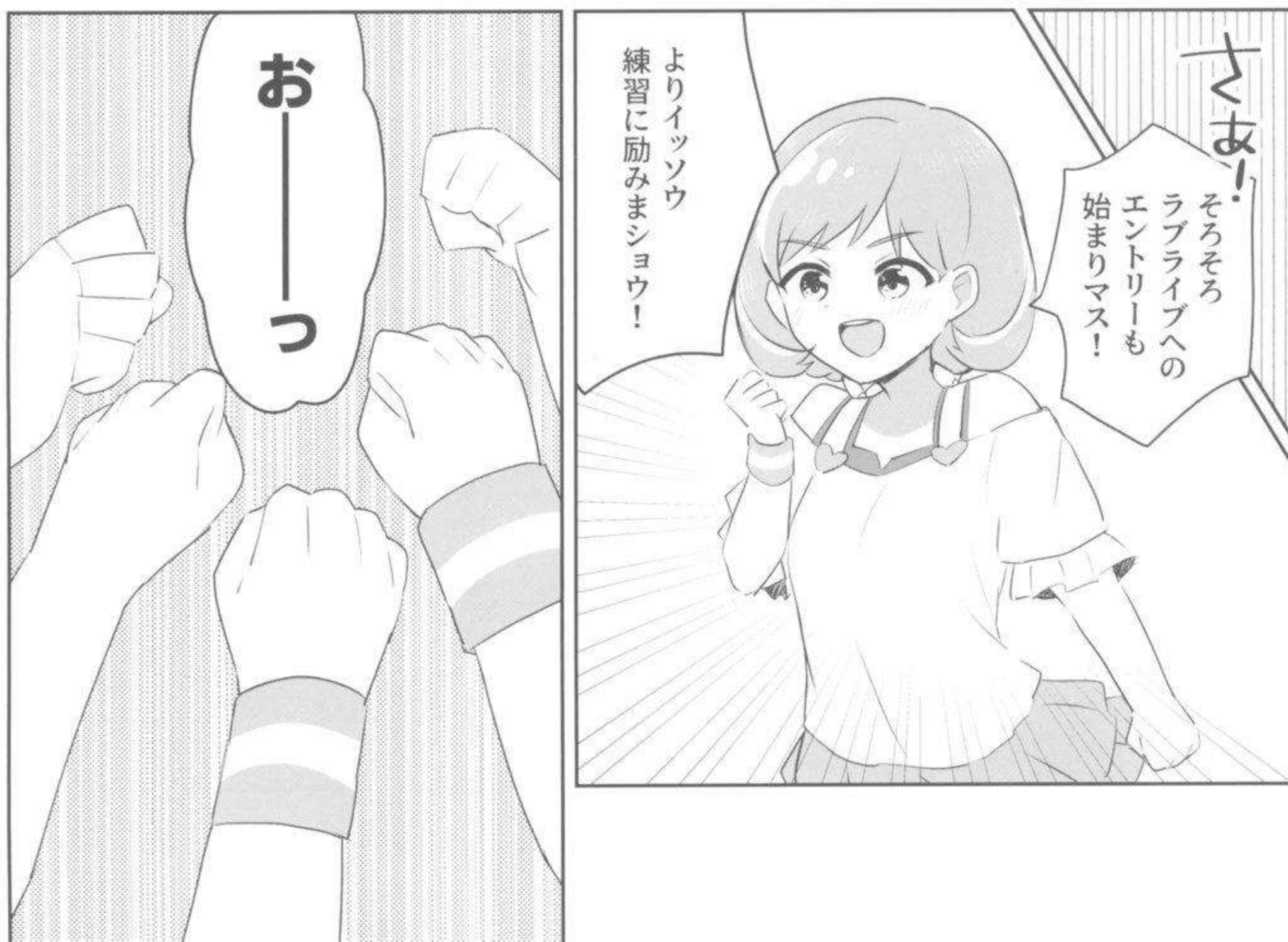
わい

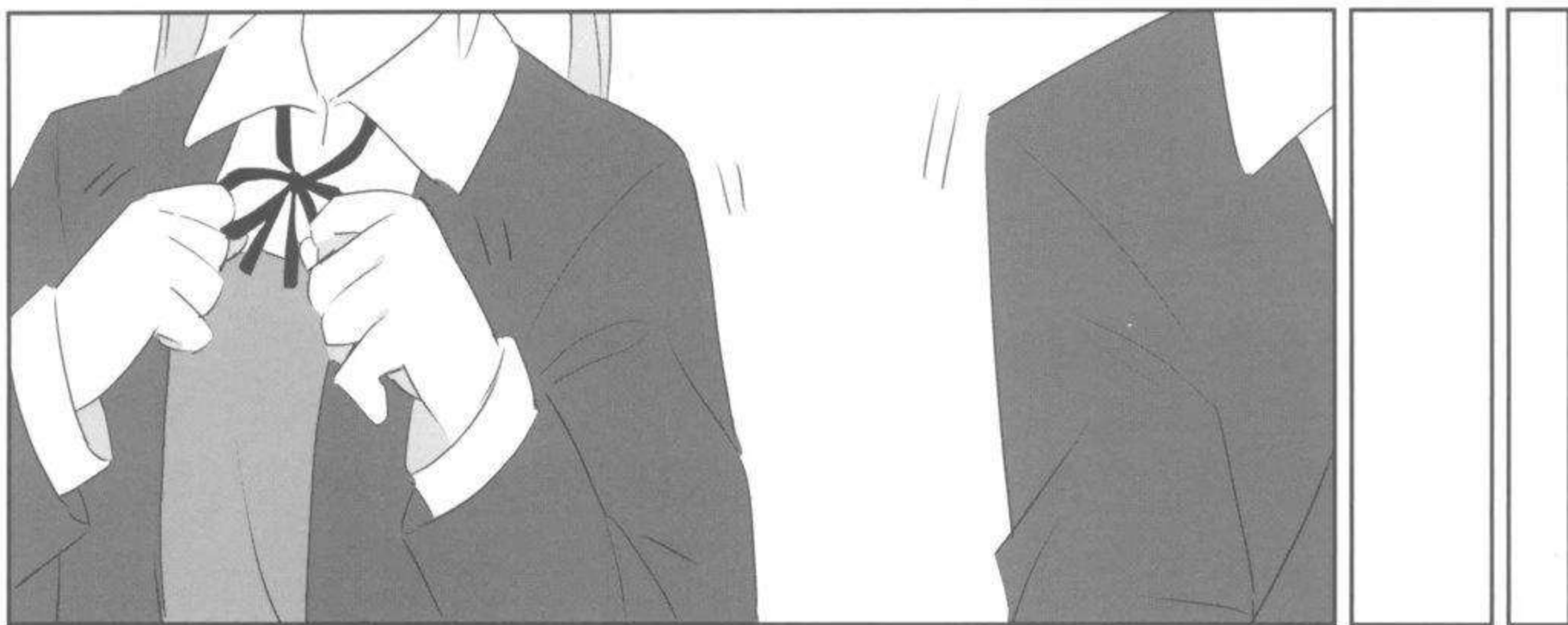
基礎がしっかり
してるから
吸収も早いよね

ソクセンリョク
というやつ
デスね！

わい

カッパッ





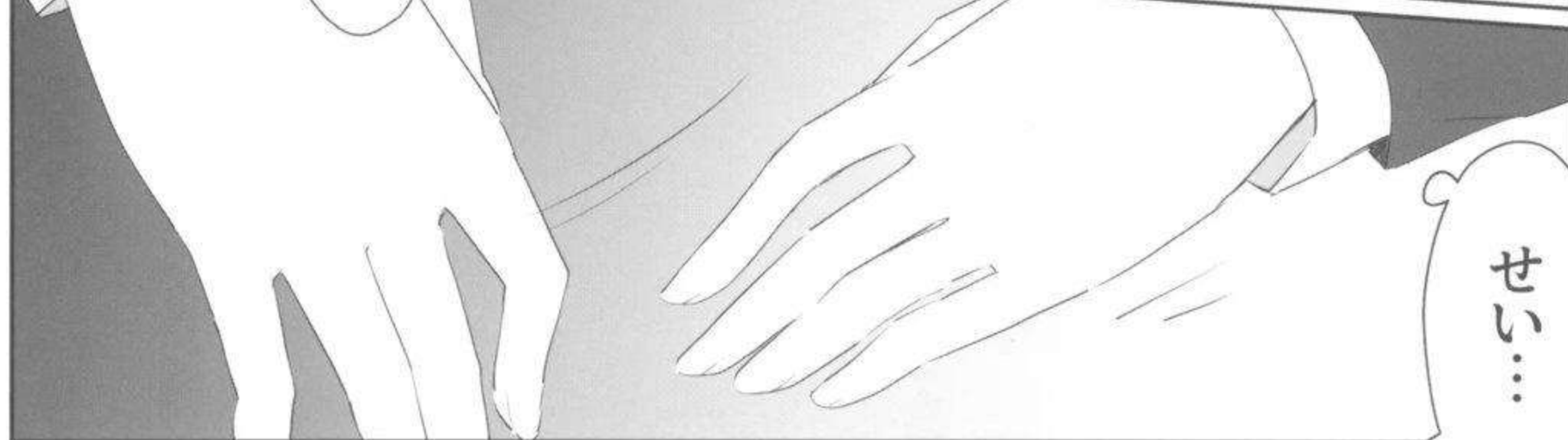




気のせい...



気の...



せい...



すみれちゃん〜ん

ひどい顔ね...

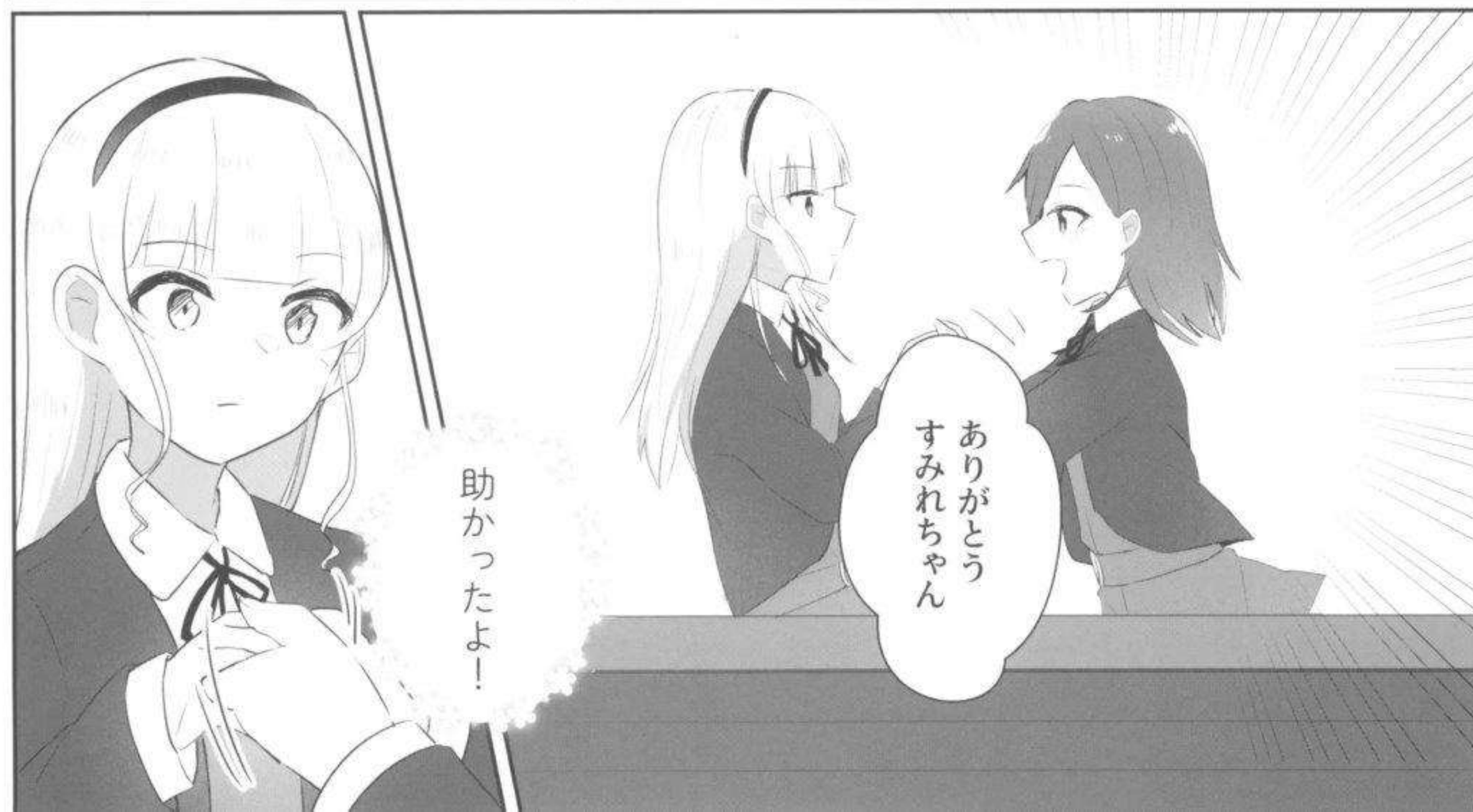


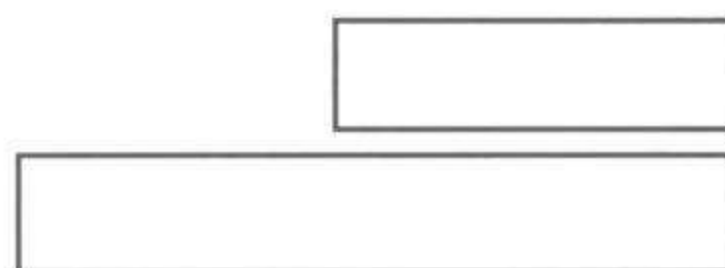
じゃない!!



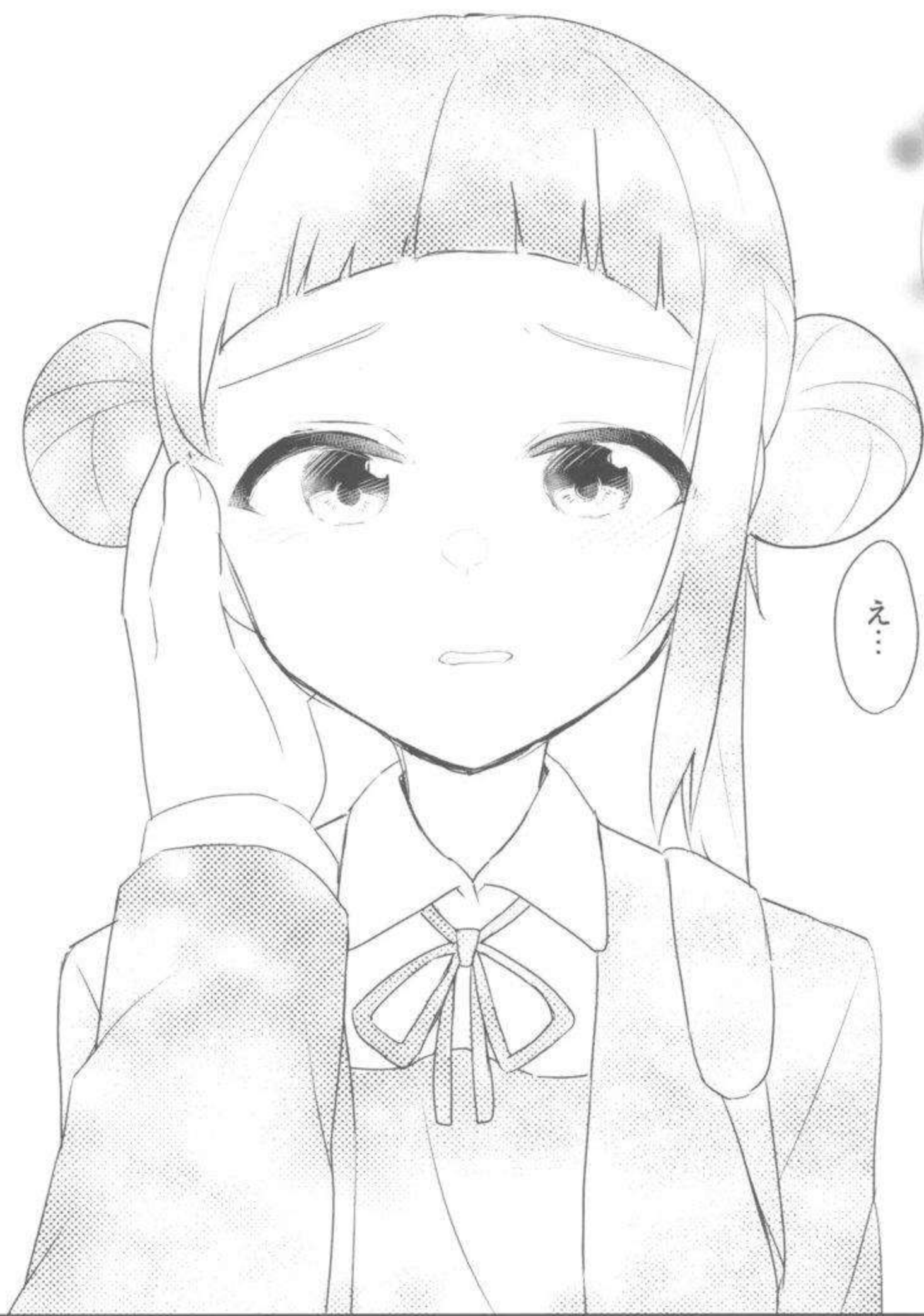










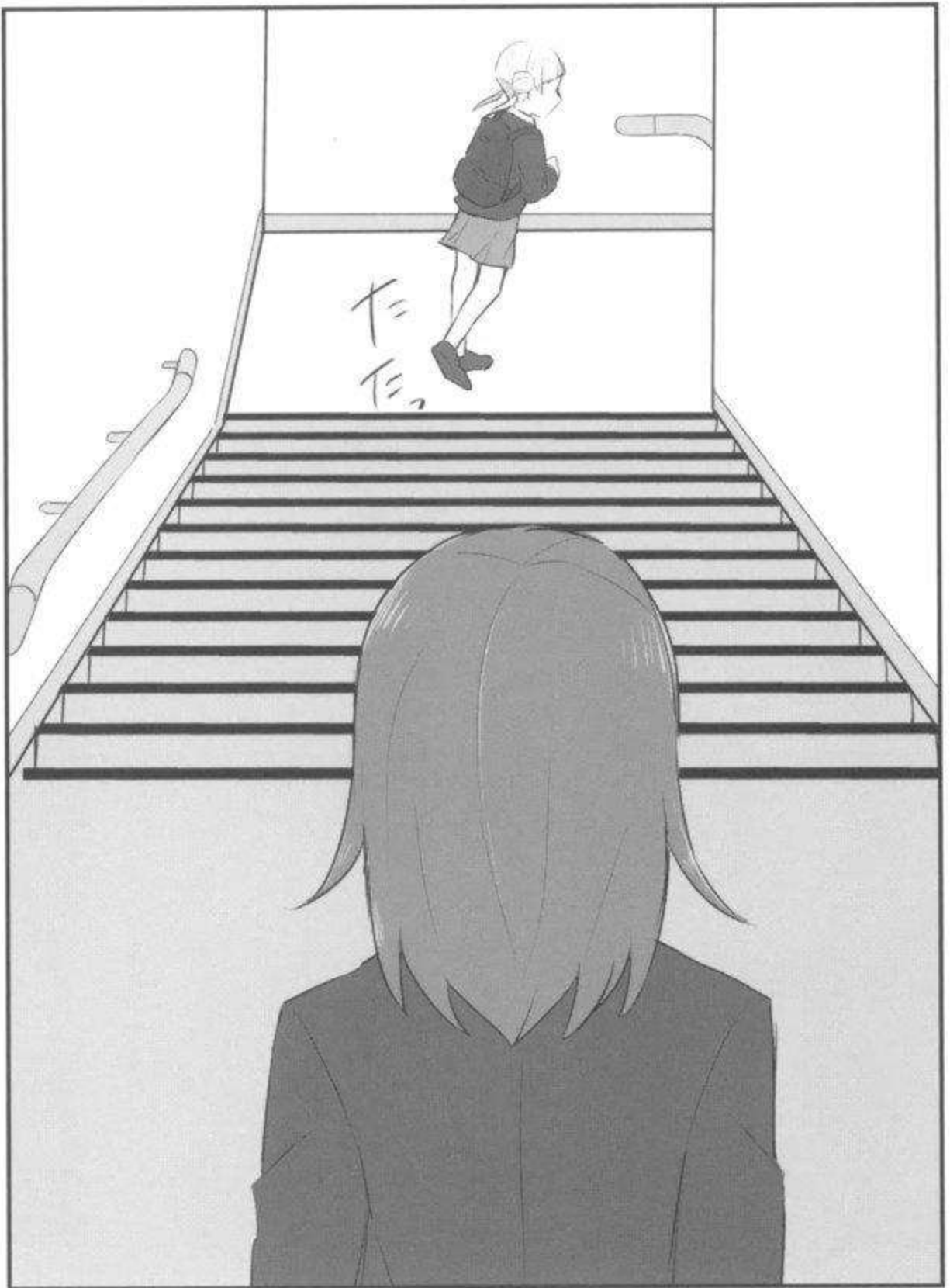


そんなに
泣きそうな顔
してるの？

え…



私には
言えないこと？







はっ

ごごめ

そうね
分からないわ

でもね
もうあんたたち
二人だけの
問題じゃないの

恋も

可々も

もちろん
…私も

みんな千砂都を
「仲間」を
心配してる

それに、かのん
言ってたわよ

こんなに
千砂都のことが
分からないのは
初めてだって

え…？

待ってるんじゃないの？
千砂都からの言葉

……っ



ちゃんと
向き合いなさいよ

かのんとも、
自分の気持ちとも、ね



…そっか

かのんちゃんと
話してみるよ

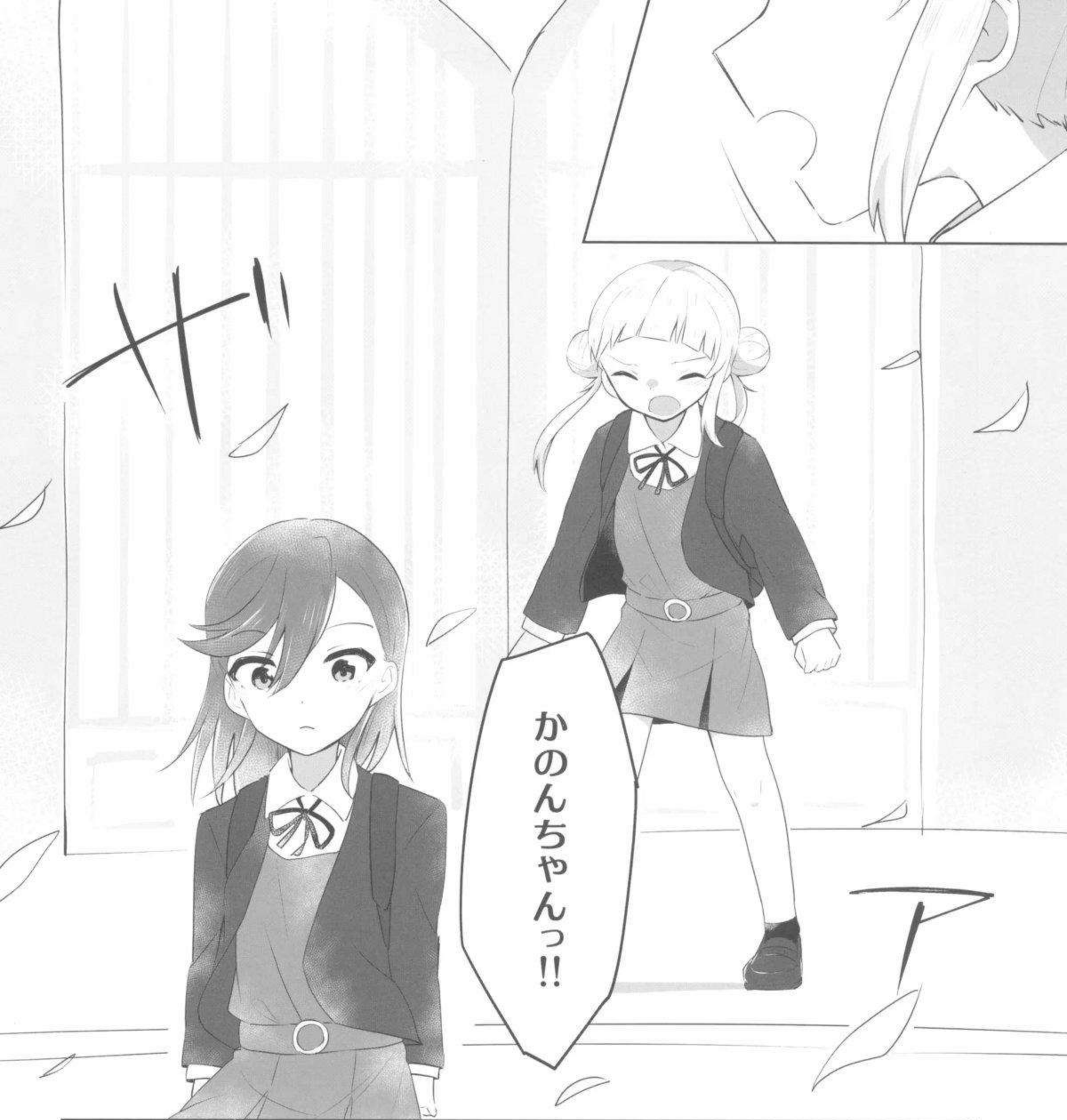
私、ずっと
自分の気持ちからも
目を背けてたんだ

…ありがとう、
すみれちゃん



…ほんと
あんたたちって

似たもの同士ね







私、今までずっと
ひとりで頑張れて
なかった



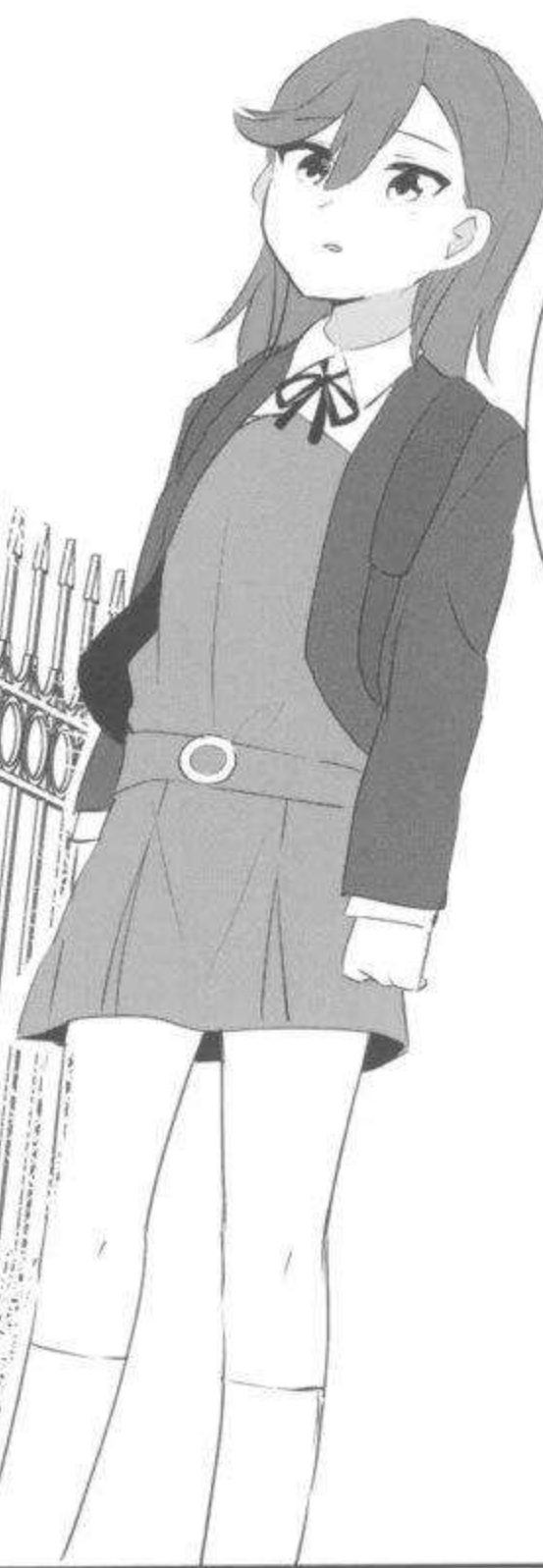
かのんちゃんが
できないことを
できるようになる
っていう目標も

そんなこと…

やっぱり
かのんちゃんがいないと
頑張れなかった



かのんちゃんを
遠ざけるような
ことしちやった



このままじゃあの頃の
頼ってばかりだった私から
変われないって

かのんちゃんを
頑張る理由にしちや
いけないって思っ





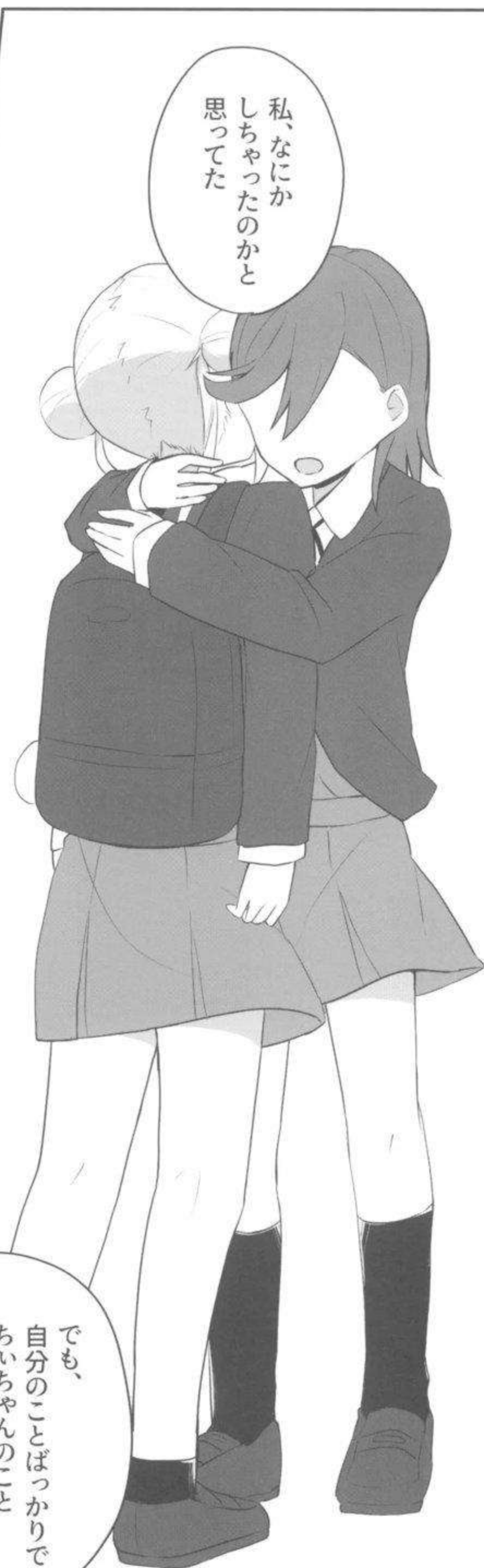
気付けなくて
ごめんね



ちがっ
かのんちゃんの
せいじや

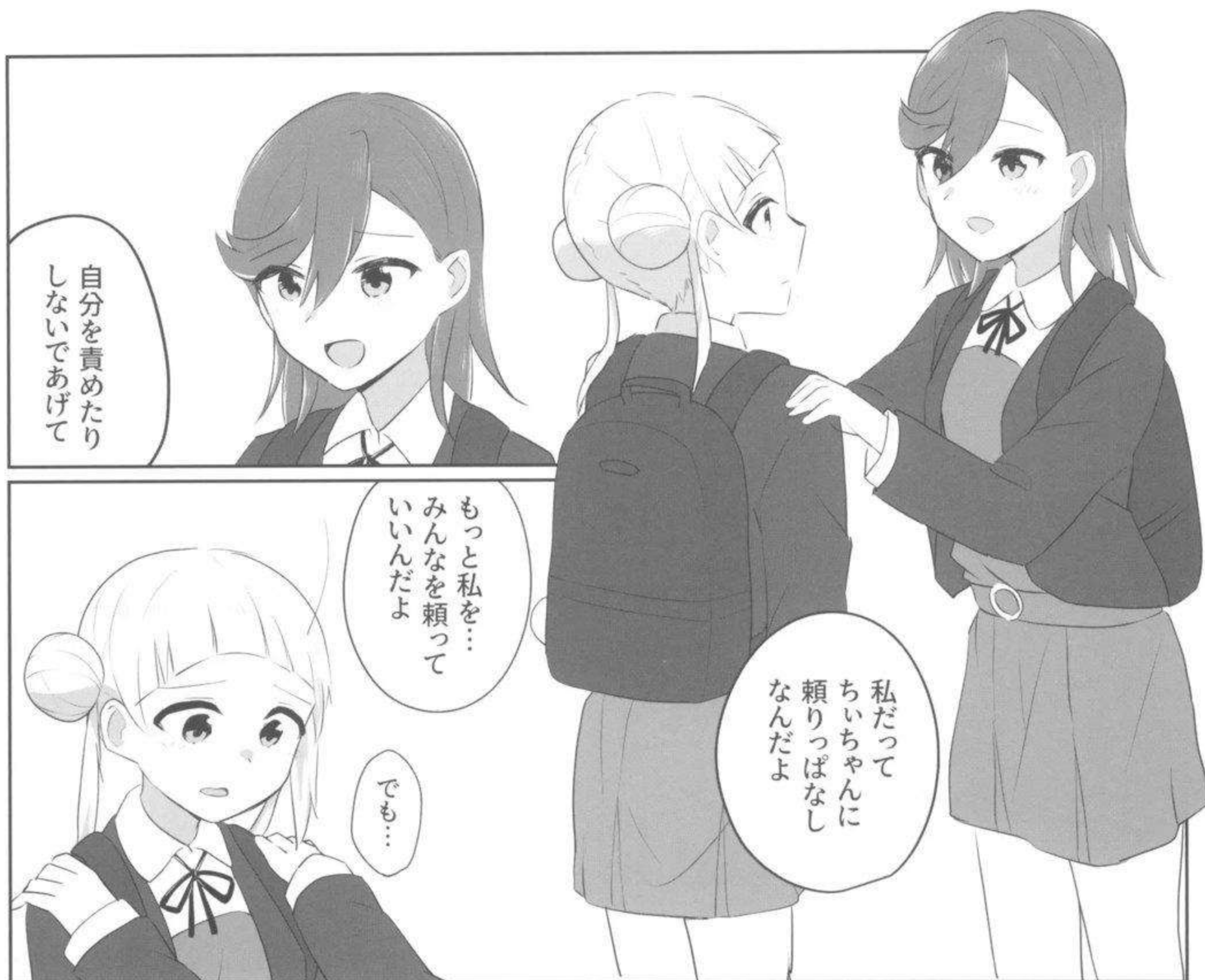


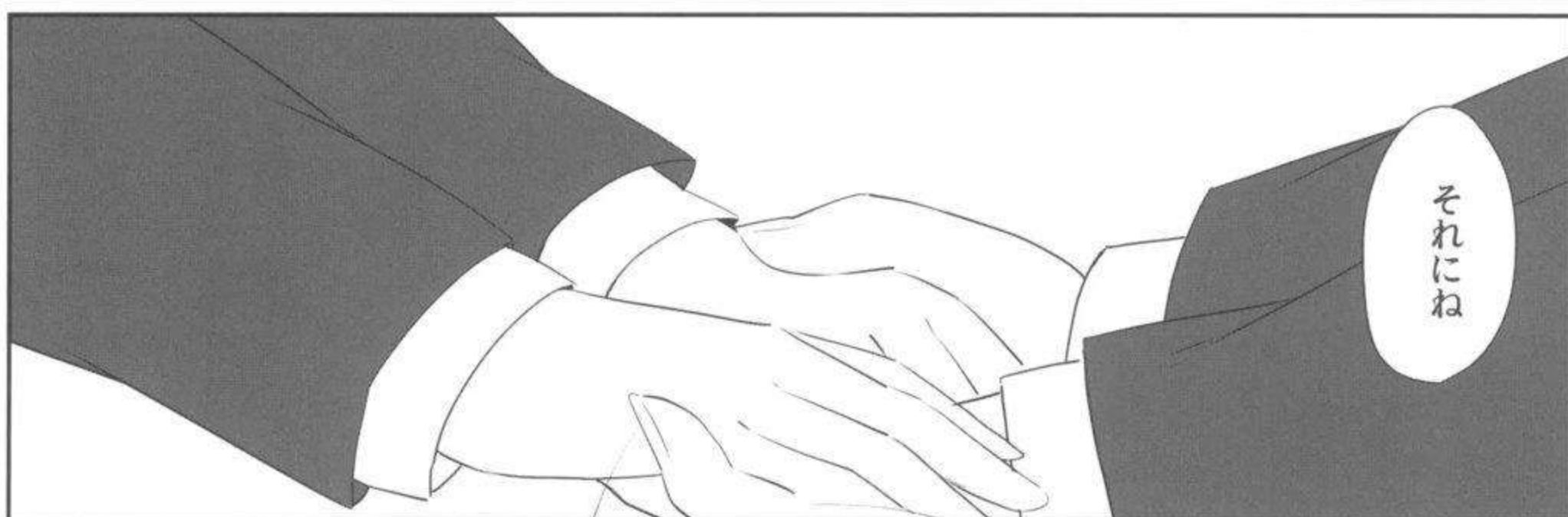
ねえ、ちいちゃん



私、なにか
しちゃったのかと
思ってた

でも、
自分のことばかりで
ちいちゃんのこと
ちゃんと考えられて
なかった





—ああ、そっか

とく

かのんちゃんが
差し伸べた手を
拒んでいたのは
私のほうじゃないか

とく

とく

かのんちゃんは
いつだって—

とく

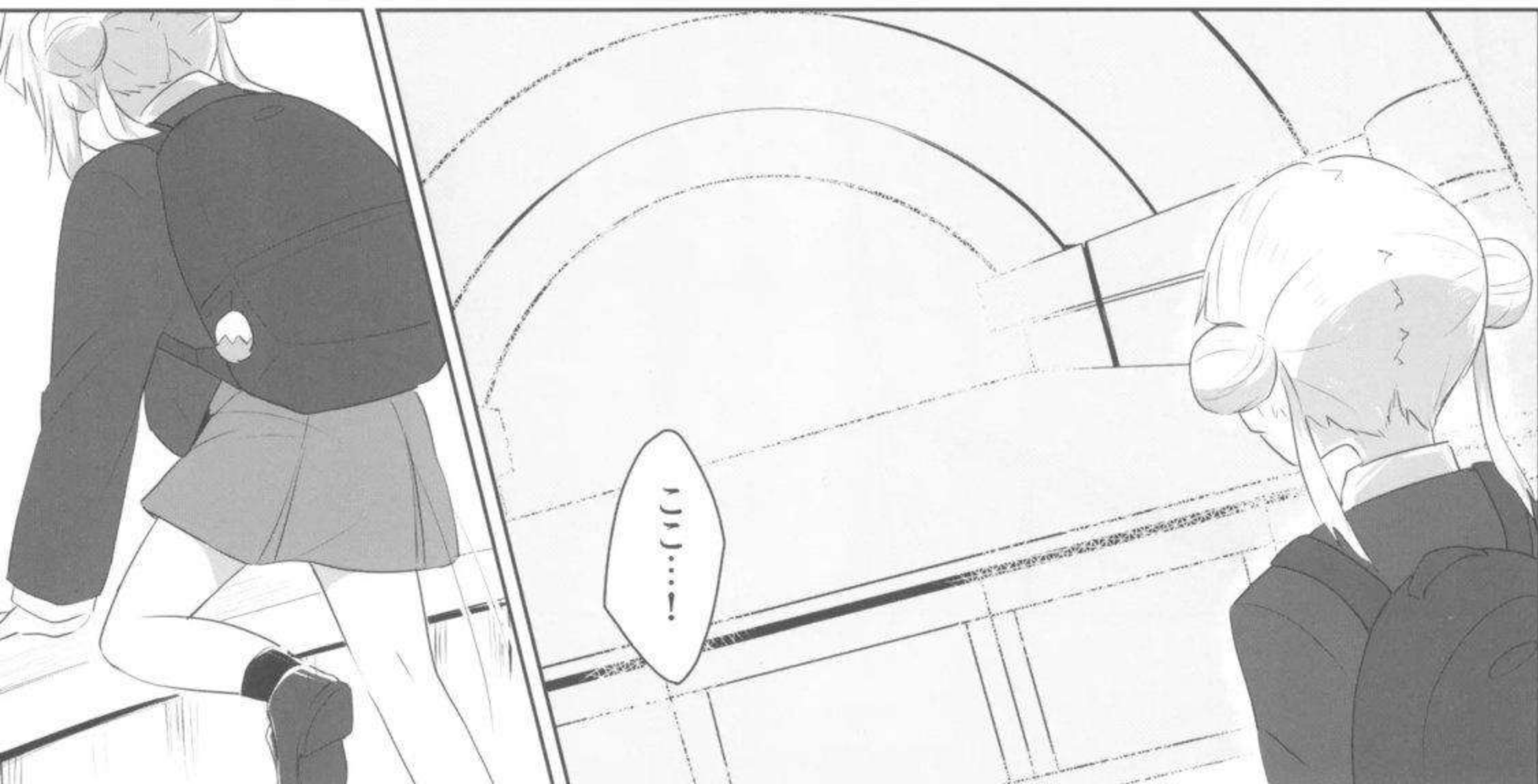
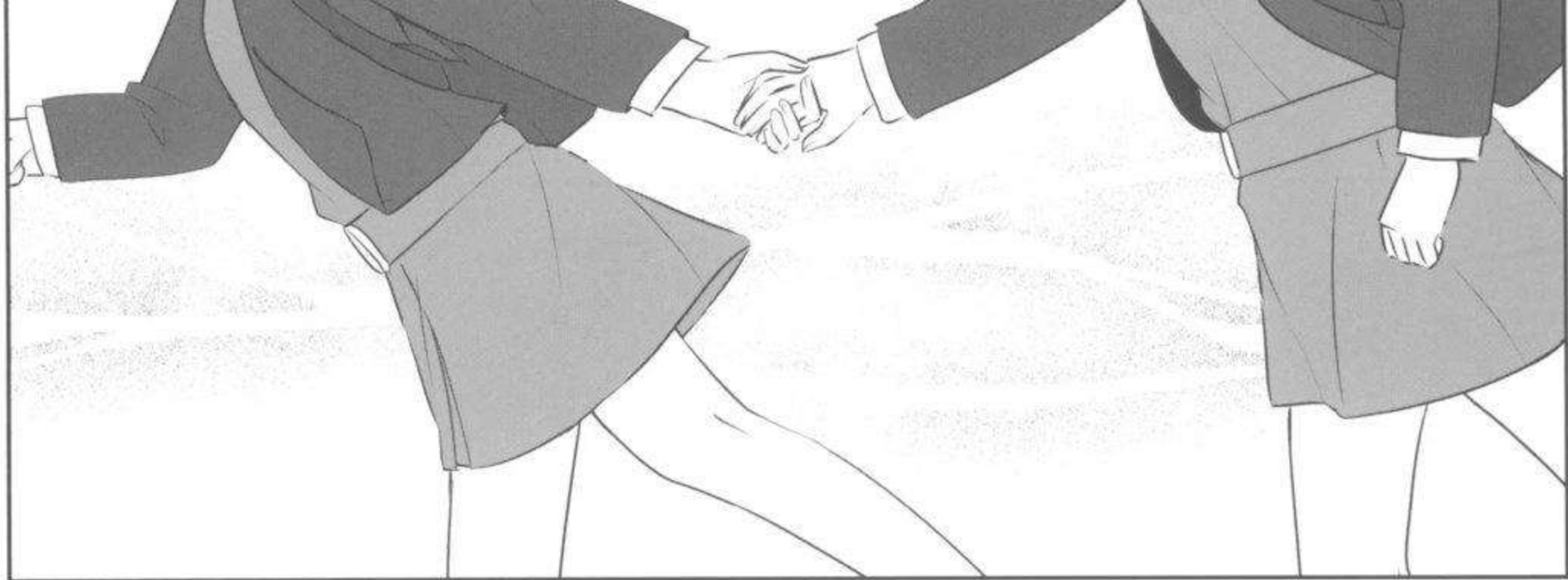


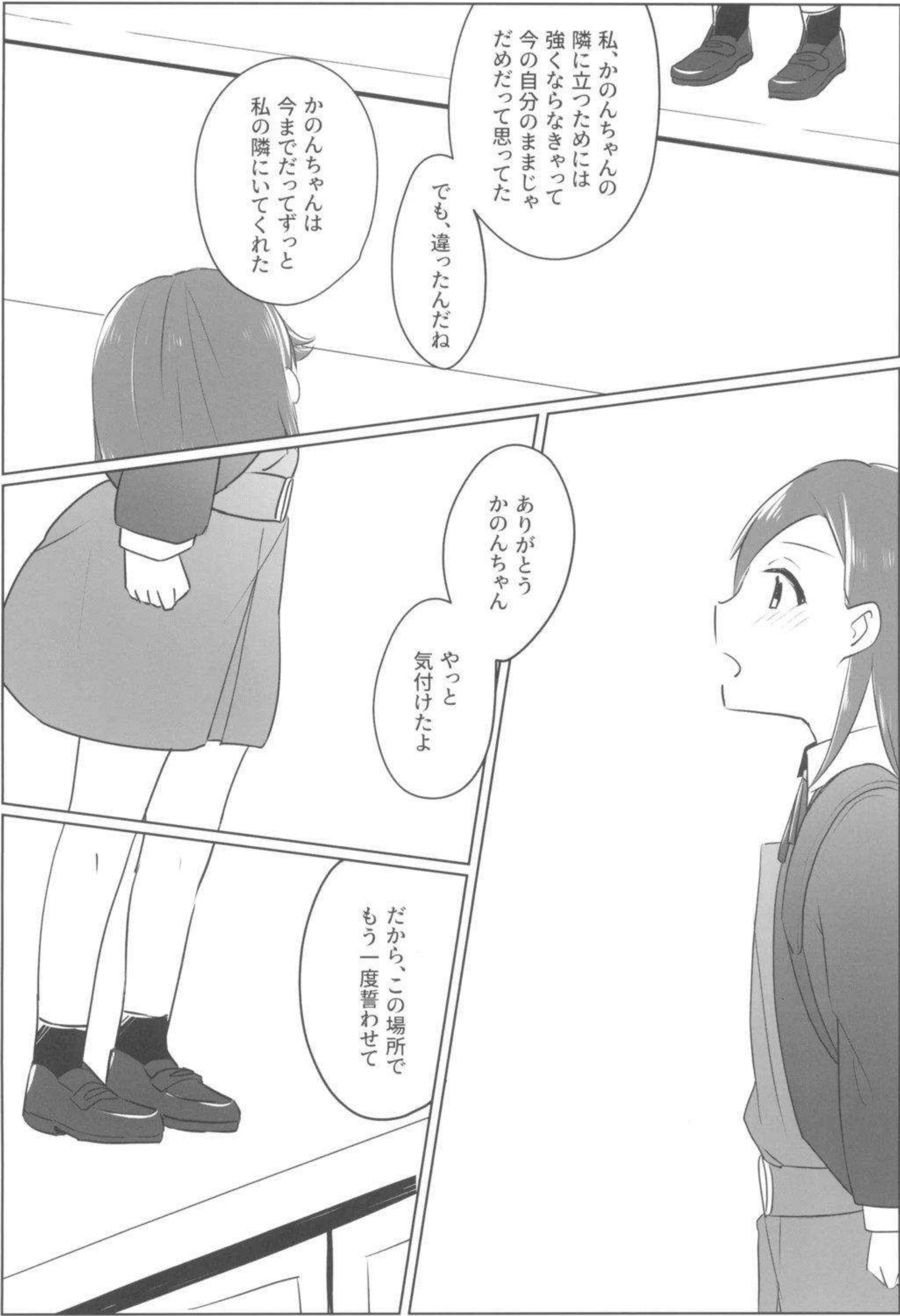
かのんちゃん

来て！

ちいちゃん!?







私、かのんちゃんの
隣に立つためには
強くなきゃって
今の自分のままじゃ
だめだって思ってた

でも、違ったんだね

かのんちゃんは
今までだってずっと
私の隣にいてくれた

ありがとう
かのんちゃん

やっと
気付けたよ

だから、この場所で
もう一度誓わせて



もう、星を
追いかけるだけの
私じゃない

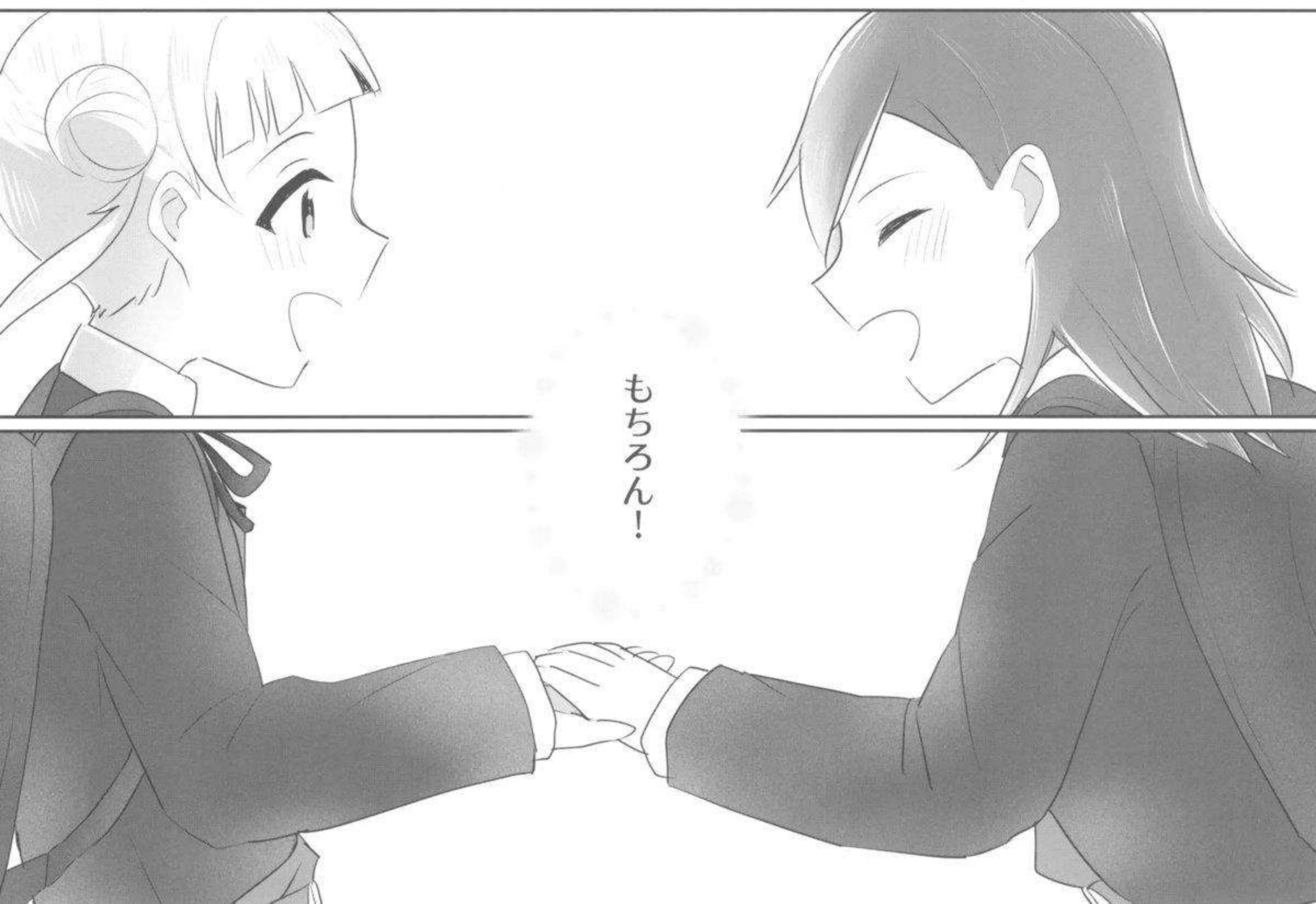
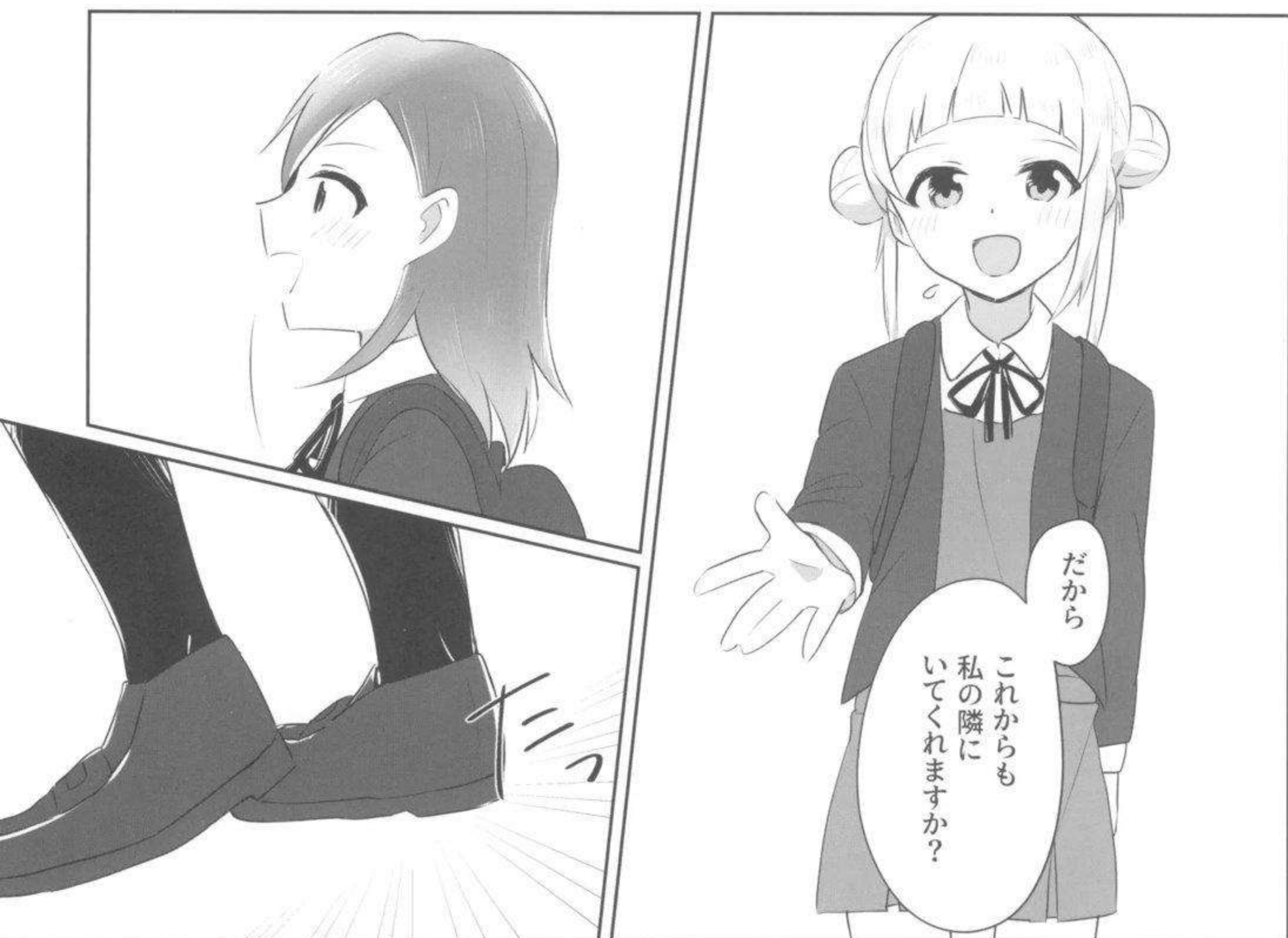
一緒に輝きたい！



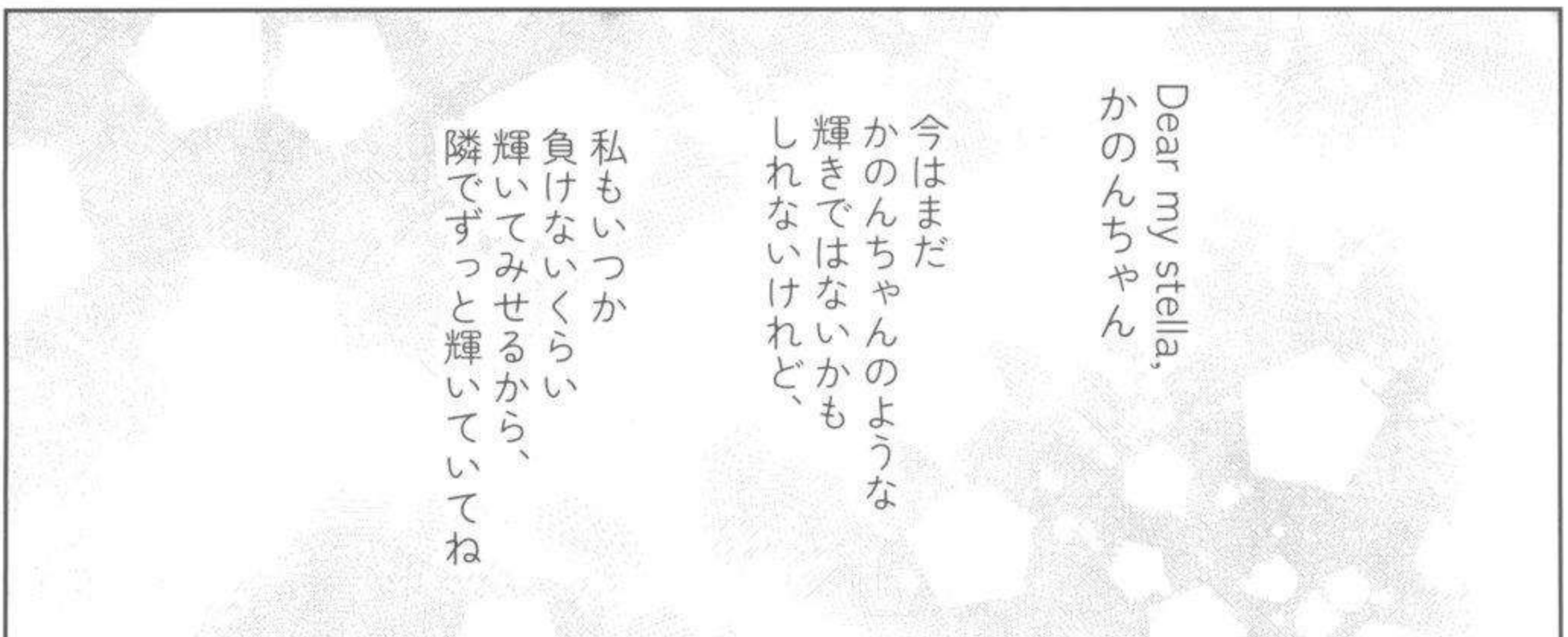
Liella!の
みんなと一緒に…

かのんちゃんの隣で!!

ちいちゃん…っ







あとがき

約束というものは、時に支えに、時に呪いにもなり得ると思うのです。

初めまして。しろと申します。

この本をお手に取ってくださりありがとうございます！

幼き日のちいちゃんが、かのんちゃんとかわしたあの約束。

おそらく10年近くその思いを抱えたまま生きてきたちいちゃんですが、それが果たされてしまったとき、「じゃあ次は何を糧に頑張ればいいのだろう」とふと立ち止まってしまう瞬間があったのではないかなと思い、生まれたお話でした。

冒頭で言ったように、約束は支えにも呪いにもなる、不思議なものだと感じます。ちいちゃんと言えば、「かのんちゃんのできないことをできるようになる」という宣誓によって、「頑張るための目的」ができたと同時に、それを目標にしている限りかのんちゃんの背中を追いかけることしかできず、「まだ隣に並んではいけない」という「枷」にもなっていたように思います。

「枷」が外れ、呪いの解けたちいちゃんが過去を振り返った時、「かのんちゃんの隣に立てる、強い自分になるために頑張ってきたはずなのに、結局ずっとかのんちゃんに依存していた」という思考回路になっても不思議ではないのかなあとと思いますが、みなさんはどう思いますか？(？)

もういい…もういいんだちいちゃん…！十分頑張った、強くなったよ…！
ひとりで抱え込まなくていい、みんなと、かのんちゃんと一緒に
支えあっていければいいんだよ…！！！！！！

ということでちいちゃんに救いと希望をもたらしたくて描きました！(結論)

いちゃいちゃらぶらぶなかのちい本を出すぞ！と意気込んでいたはずなのに全然ふたりがいちゃついてくれないので心が折れかけながら描きました。
次はいっっっちやいちゃのらっっっぶらぶのウッッッッッハウハなかのちい本を作りたいです。作ります。

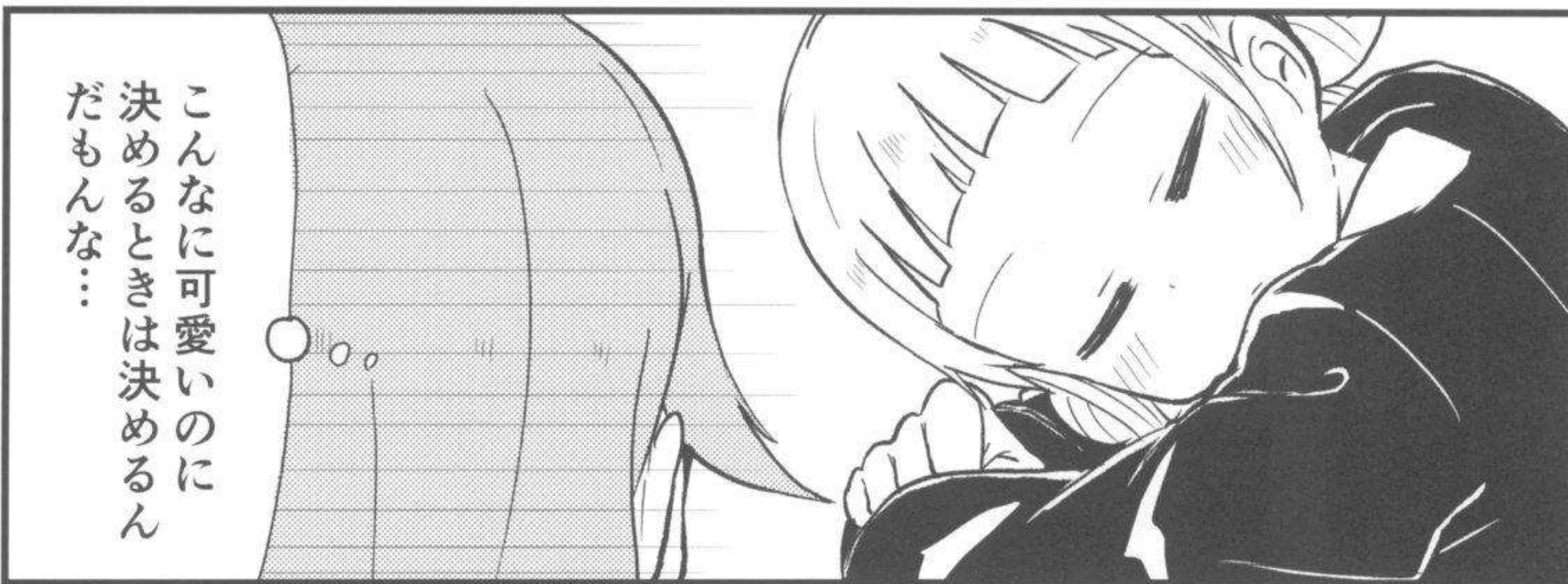
今回の本の感想等、「わかる」の一言だけでもとっても励みになりますのでぜひマシュマロに投げてくださいと嬉しいです！

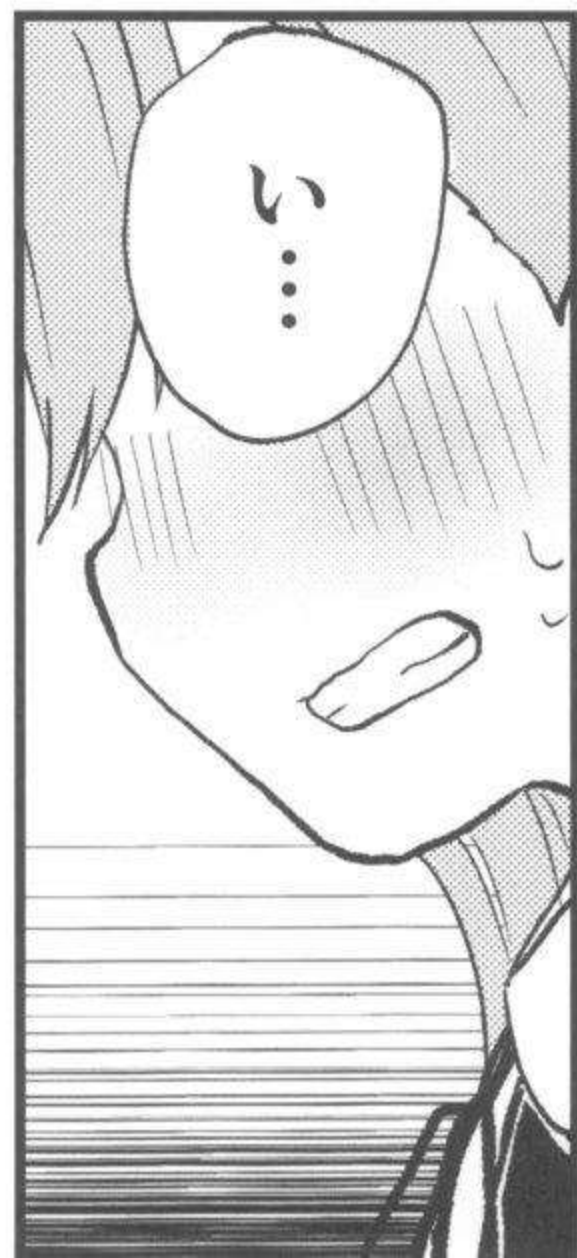
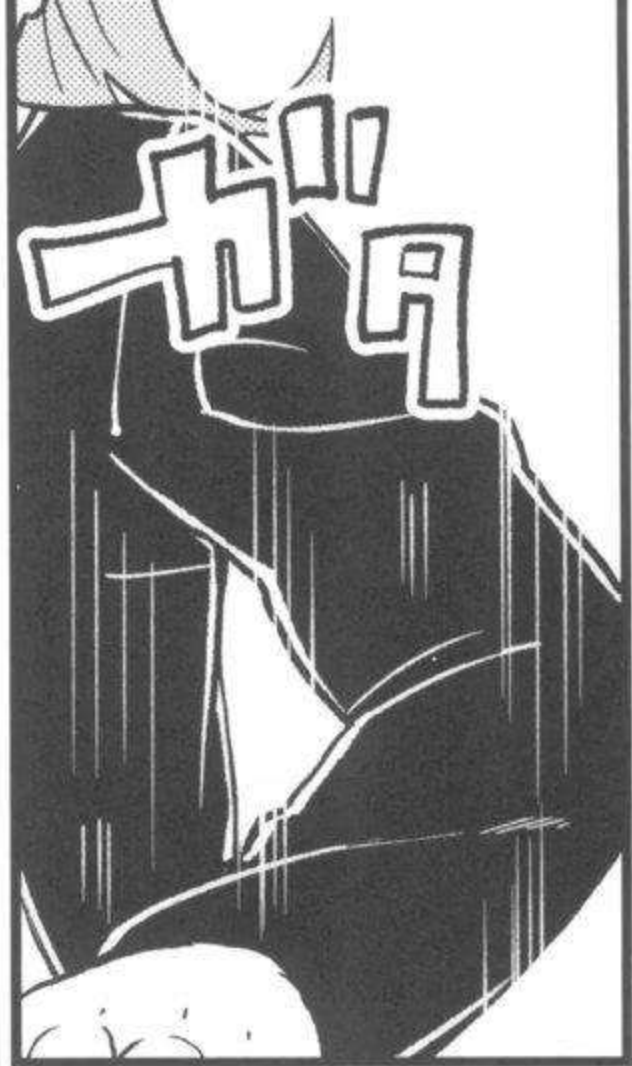
それではまたどこかでお会いしましょう！なんだこの長文あとがき！？

←次ページからゲストです！
順にまっしせんせー、ゆきトラくん
書いてくれてありがとう～～！



←マシュマロへ飛ぶはずですが
(飛べなかったらすみません)









!!

ちゅっ

ゲスト
描かせてもらいました！
ありがとうございます。

ありが
ちのち
あまりにも好き。。。
ゆきトラ郎



奥付

「Dear My Stella!」

発行日：2022/1/23 僕らのラブライブ！スーパースター!! 2

著者：しろ

発行：まっしろきんぐだむ

連絡先：purewhite.kingdom@gmail.com

Twitter：@white_2530

印刷所：緑陽社様

表紙デザイン：カジデザイン様

ゲスト(敬称略)

まっしぐら(@massigura0329)

ゆきトラ(@kawus_tora)



LoveLive!
Superstar!!
Unofficial
Fanbook